

○日野市いじめ問題調査委員会規則（案）

（趣旨）

第 1 条 この規則は、日野市いじめ防止対策推進条例第 15 条第 5 項の規定に基づき、日野市いじめ問題調査委員会(以下「調査委員会」という。)の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（組織）

第 2 条 調査委員会は、5 人以内をもって組織する。

2 調査委員会の委員は、学識経験を有する者、法律、心理、福祉等に関する専門的な知識を有する者等で、市長が委嘱する。

3 前項の規定により市長が委嘱する委員は、条例第 14 条第 3 項の重大事態(以下「重大事態」という。)の関係者と直接の人間関係又は利害関係を有しない者とする。

（任期）

第 3 条 委員の任期は、委嘱の日から、条例第 13 条第 2 項の規定により調査委員会が市長の諮問について答申するまでの期間とする。

（委員長及び副委員長）

第 4 条 調査委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選により定める。

2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

（会議及び議事）

第 5 条 調査委員会は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

2 調査委員会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

3 調査委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（意見聴取等）

第 6 条 調査委員会は、必要があると認めるときは、重大事態の関係者を会議に出席させ、説明若しくは意見を聴き、又は重大事態の関係者から資料の提出を求めることができる。

（秘密の保持）

第 7 条 調査委員会の委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も、同様とする。

（庶務）

第 8 条 調査委員会の庶務は、 部 課において処理する。

（委任）

第 9 条 この規則に定めるもののほか、調査委員会の運営について必要な事項は、委員長が調査委員会に諮って定める。

附則

この規則は、公布の日から施行する。